

2023年12月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社協和商事向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社協和商事(代表取締役 荻原 勇、本社:千葉県印旛郡)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社協和商事は、用地の仕入れから企画・設計、施工、保守・メンテナンスに至るまで自社で一貫して行うことが出来る、太陽光発電設備の設置工事業者です。「お客様の『満足感』を最優先に考え、協和に『依頼してよかった』と実感して頂ける企業を目指し、そのために、常に顧客満足度の向上に心がけ仕事を進めていきます」の経営理念のもと、太陽光発電設備の設置工事を通じて再生可能エネルギーの普及に取り組んでいます。自社においても、社屋へのLED照明や太陽光発電設備の導入などを進めており、二酸化炭素排出量削減に努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

| | | | |
|-------|----------|---------|---------------|
| 貸出先 | 株式会社協和商事 | 資金使途 | 運転資金 |
| 契約締結月 | 2023年11月 | 融資金額 | 100百万円 |
| 融資形態 | 証書貸付 | 第三者評価機関 | 株式会社ちばぎん総合研究所 |

【本件のSPTS^{※1}について】

| 設定内容 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 |
|----------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円) | 6.5933 | 6.4104 | 6.2274 | 6.0445 |
| (参考) 2022年度比削減率 ^{※2} | ▲2.7% | ▲5.4% | ▲8.1% | ▲10.8% |

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年8月~2023年7月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量6.7763(t-CO2/億円)

以上